株式会社ジェイプロジェクト

2012年2月期 第3四半期決算説明資料

2012年1月20日
（証券コード：3063）

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

目次

Ⅰ．第 3 四半期 連結決算概要

連結損益計算書概要 ---------- 4
連結貸借対照表概要 ---------- 5
連結キャッシュ・フロー計算書概要 ---------- 6
セグメント別業績概況 ---------- 7
飲食事業の業態分析 ---------- 8

Ⅱ．第 3 四半期トピックス

第 3 四半期会計期間での黒字化を達成 ---------- 10
猿 Cafe の出店地域が東海 3 県に拡大 ---------- 11
J-Value の推進により FL コストの低減が進行中 ---------- 12
ジェイトレードの売上高拡大 ---------- 13
既存店収益状況 ---------- 14
3 店舗を新規出店 ---------- 15
店舗数の推移 ---------- 16

Ⅲ．今後の取り組み

今後の出店方針 ---------- 18
GM 制度の更なる改善 ---------- 19
今期の業績見通し ---------- 20

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

Ⅰ．第３四半期 連結決算概要

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

連結損益計算書概要

（百万円）

	2011年2月期 第3四半期実績	構成比(%)	2012年2月期 第3四半期実績	構成比(%)	前年同期比(%)
売上高	7,068	100.0	**7,003**	**100.0**	99.1
売上原価	2,187	30.9	**2,110**	**30.1** ①	96.5
売上総利益	4,881	69.1	**4,892**	**69.9**	100.2
販売管理費	4,899	69.3	**4,812**	**68.7** ②	98.2
営業利益又は営業損失	△18	—	**80**	**1.1**	—
営業外収益	45	0.6	**119**	**1.7**	261.9
営業外費用	65	0.9	**64**	**0.9**	98.5
経常利益又は経常損失	△38	—	**134**	**1.9**	—
特別利益	15	0.2	**102** ③	**1.5**	659.5
特別損失	320	4.5	**64**	**0.9**	20.0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失	△343	—	**172**	**2.5**	—
四半期純利益又は四半期純損失	△230	—	**73**	**1.1**	—

①J-Value による原価低減は引き続き順調に進み、飲食事業単独での原価率は 25.2%となり前年同期比 1.6 ポイントの大幅な低減を達成。

②震災による影響を、J-Value による販管費の抑制でカバーし、販管費比率は前年同期比 0.6 ポイントの低減を達成。

③撤退店舗の売却等により、固定資産売却益 102 百万円を計上。

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

連結貸借対照表概要

（百万円）

	2011年2月期 期末	2012年2月期 第3四半期末
【資産の部】		
流動資産	776	**797**
現金及び預金	220	**235**
売掛金	277	**289**
原材料及び貯蔵品	56	**60**
その他	222	**212**
固定資産	5,781	**5,653**
有形固定資産	3,940	**3,836**
建物及び構築物	2,567	**2,473**
土地	1,131	**1,131**
その他	241	**232**
無形固定資産	39	**33**
投資その他の資産	1,801	**1,783**
資産合計	6,557	**6,451**

	2011年2月期 期末	2012年2月期 第3四半期末
【負債の部】		
流動負債	2,266	**2,186**
買掛金	350	**337**
短期借入金 ※一年内返済予定長期借入金との合計	1,106	**860**
その他	809	**988**
固定負債	2,941	**2,742**
長期借入金	2,696	**2,407**
その他	245	**335**
負債合計	5,207	**4,929**
【純資産の部】		
株主資本	1,349	**1,517**
資本金	701	**748**
資本剰余金	631	**678**
利益剰余金	92	**166**
自己株式	△76	**△76**
純資産合計	1,349	**1,521**
負債純資産合計	6,557	**6,451**

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

連結キャッシュ・フロー計算書概要

（百万円）

	2011年2月期 第3四半期実績	2012年2月期 第3四半期実績	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	221	**535**	税金等調整前四半期純利益 172百万円 減価償却費355百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△428	**△60**	新規出店など有形固定資産の 取得137百万円 有形固定資産の売却111百万円 差入保証金の差入90百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	18	**△460**	短期借入金の純増額34百万円 長期借入れ200百万円 長期借入金の返済768百万円
現金及び現金同等物の増減額	△189	**14**	
現金及び現金同等物の期首残高	361	**119**	
現金及び現金同等物の四半期末残高	172	**134**	

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

セグメント別業績概況

（百万円）

		2011年2月期 第3四半期実績	2012年2月期 第3四半期実績	前年同期比（%）	ポイント
飲食事業 居酒屋、レストラン等での飲食サービスの提供	売上高	6,632	**6,511**	98.2	GM制度により、既存店舗の売上高が堅調に推移。J-Valueの推進に伴う原価・経費の適正化も進み、震災により前期比で売上高は減少しているが、利益は大幅に増加。
	営業利益	△62	**50**	—	
ブライダル事業 挙式・披露宴サービスの提供	売上高	236	**210**	88.8	コストコントロールにより、損失幅は縮小。新規施設の検討を進め収益増加を目指す。
	営業利益	△14	**△2**	—	
不動産事業 不動産の賃貸・管理業務等	売上高	180	**151**	83.6	社員寮の売却等に伴い、売上高・営業利益は減少したが、他のテナントビル「ダイヤモンドウェイ」や「G-SEVENS 刈谷」などは引き続き堅調に推移。
	営業利益	40	**8**	20.0	
その他の事業 広告代理業、卸売業等	売上高	322	**440**	136.4	子会社ジェイトレードの取扱高は順調に増加。第3四半期中に子会社ジェイメディックスで販売した公演チケットも寄与し、売上高・利益ともに増加。
	営業利益	13	**18**	138.9	

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

飲食事業の業態分析

（百万円）

業態区分		2011年2月期 第3四半期実績	2012年2月期 第3四半期実績
居酒屋業態	売上高	4,676	4,756
	営業利益（本部経費配賦前）	468	641
レストラン業態	売上高	839	700
	営業利益（本部経費配賦前）	15	△16
SC業態	売上高	904	738
	営業利益（本部経費配賦前）	68	74

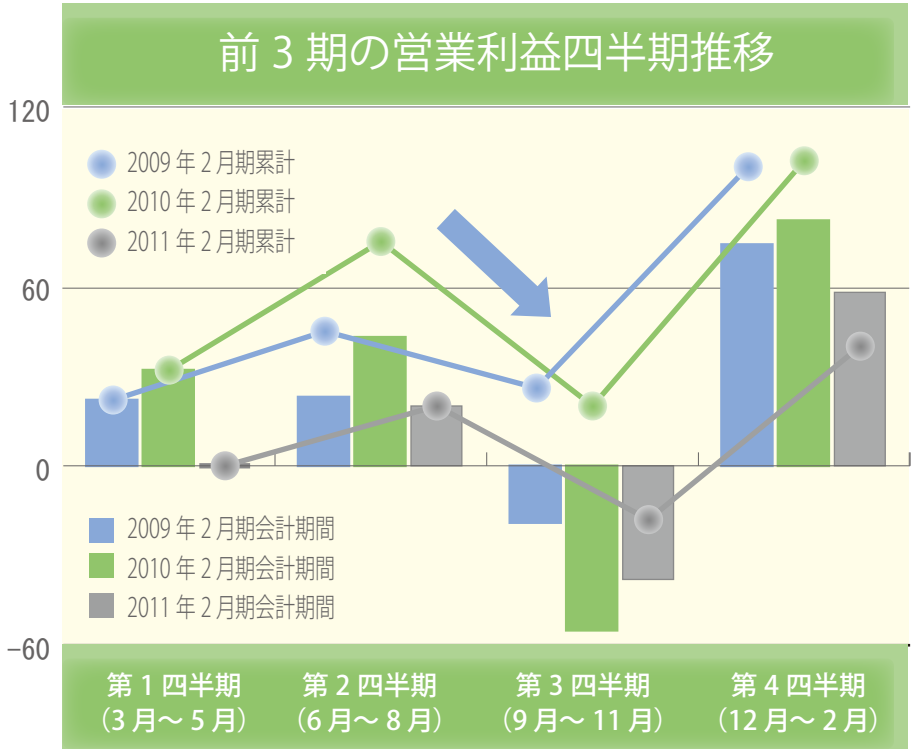
当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

Ⅱ．第３四半期トピックス

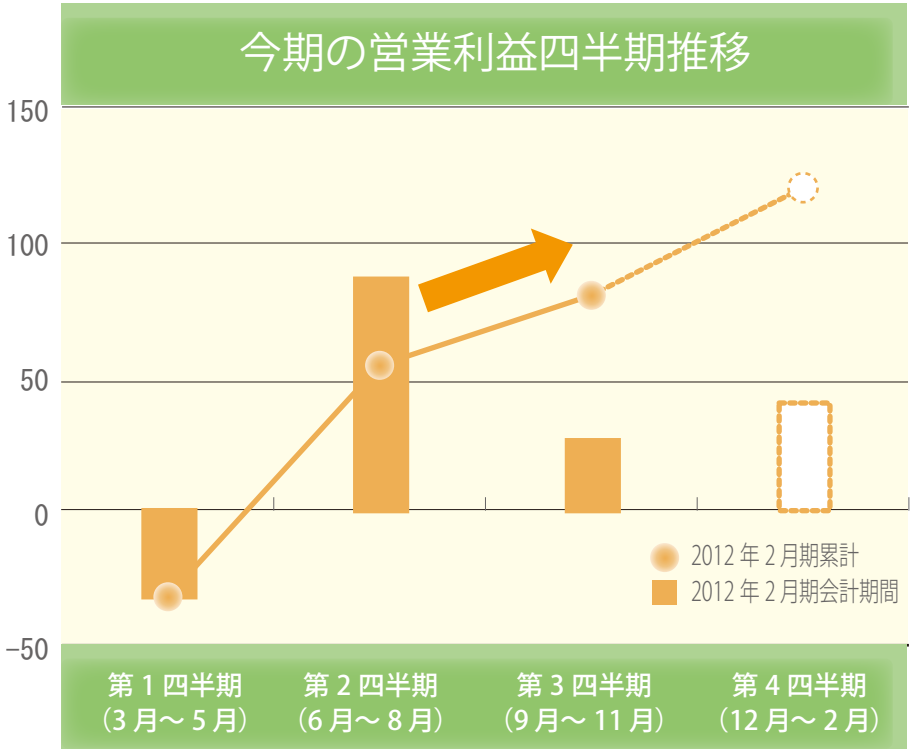
当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

トピックス. 1

第 3 四半期会計期間 (9 月～ 11 月) での黒字化を達成



2009 年 2 月期以降、第 3 四半期会計期間では営業損失を計上し、第 4 四半期で利益計上する傾向が続いていた。



GM 制度による堅調な既存店業績に加えて、J-Value によるコスト最適化により、第 3 四半期会計期間でも利益を創出できる体制が整った。

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

トピックス. 2

猿 Cafe の出店地域が東海３県に拡大

岐阜

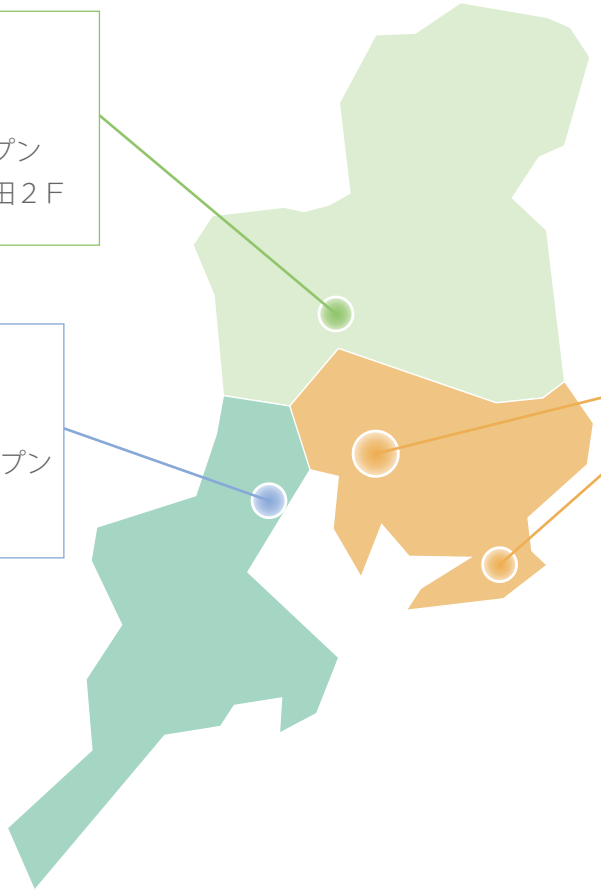
▶ フランチャイズ１店舗

・猿 cafe 岐阜店　2011 年 12 月オープン
岐阜県岐阜市神田町 6-12 ジクザ神田２Ｆ

三重

▶ フランチャイズ１店舗

・猿 cafe 四日市店 2011 年 12 月オープン
三重県四日市市安島 1-2-2



愛知

▶ 自社出店４店舗

・猿 cafe 栄町店　2011 年 3 月オープン
名古屋市中区栄 3-4-25
・猿 cafe 八事店　2011 年 7 月オープン
名古屋市昭和区広路町字石坂 30-17
・猿 cafe 名駅桜通店　2011 年 8 月オープン
名古屋市中村区名駅 3-23-7
・猿 cafe 栄広小路店　2011 年 10 月オープン
名古屋市中区錦 3-22-24

▶ フランチャイズ４店舗

・猿 cafe 錦店　2010 年 3 月オープン
名古屋市中区錦２-11-1
・猿 cafe 納屋橋店　2010 年 9 月オープン
名古屋市中村区名駅 5-24-1
・猿 cafe 星ヶ丘店　2010 年 12 月オープン
名古屋市千種区井上町 43-2
・猿 cafe 豊橋店　2011 年 3 月オープン
豊橋市駅前大通 1-55

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

トピックス． 3

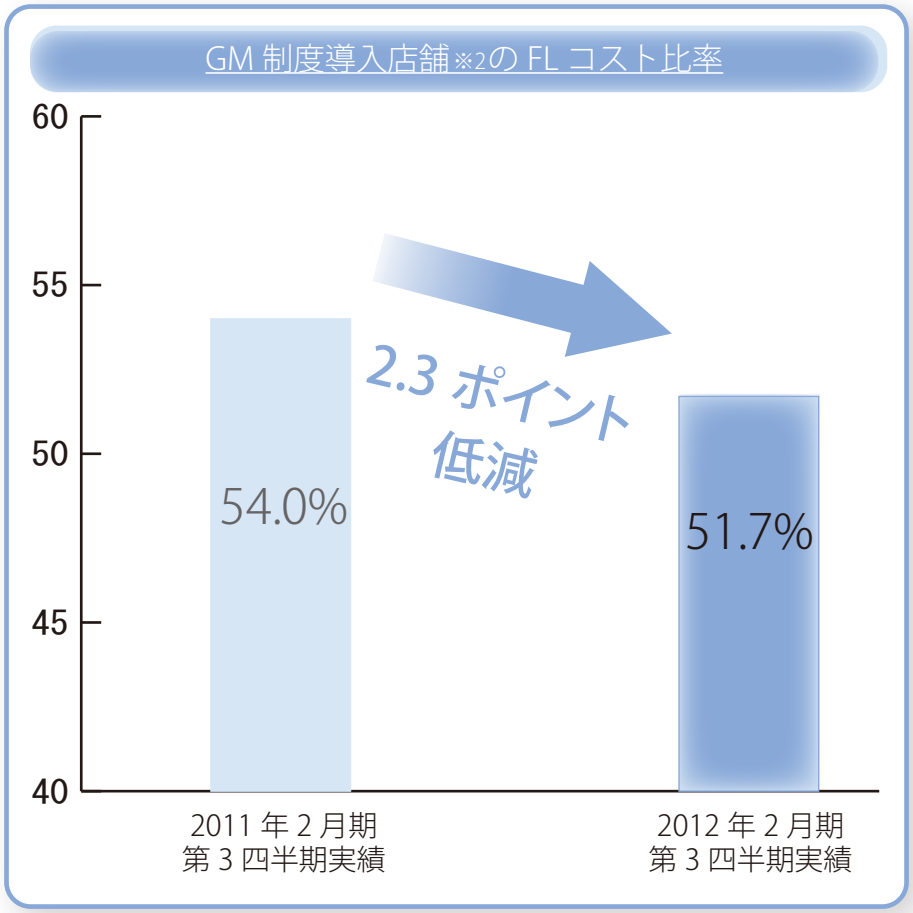
J-Value の推進により FL コスト※1 の低減が進行中

J - Value の推進

1．営業支援室による店舗管理の徹底
- コスト削減案の共有と浸透が進む

2．GM 制度の更なる拡大
- GM 店舗を 71 店舗へ拡大

3．Ｊトレードによる仕入業務の効率化
- 取扱高が大幅に増加し
  コスト低減に寄与



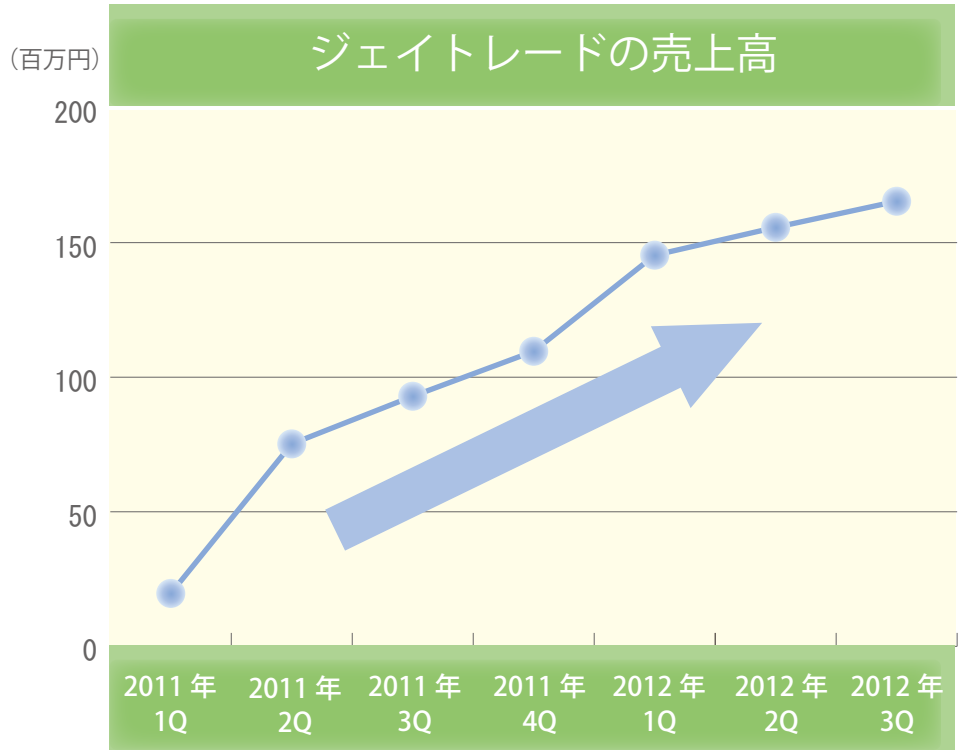
※1 Food（材料費）＋Labor（人件費）の売上高に占める比率　※2 新規店舗・リニューアル・被災地店舗を除き、前期と比較が可能な店舗を集計

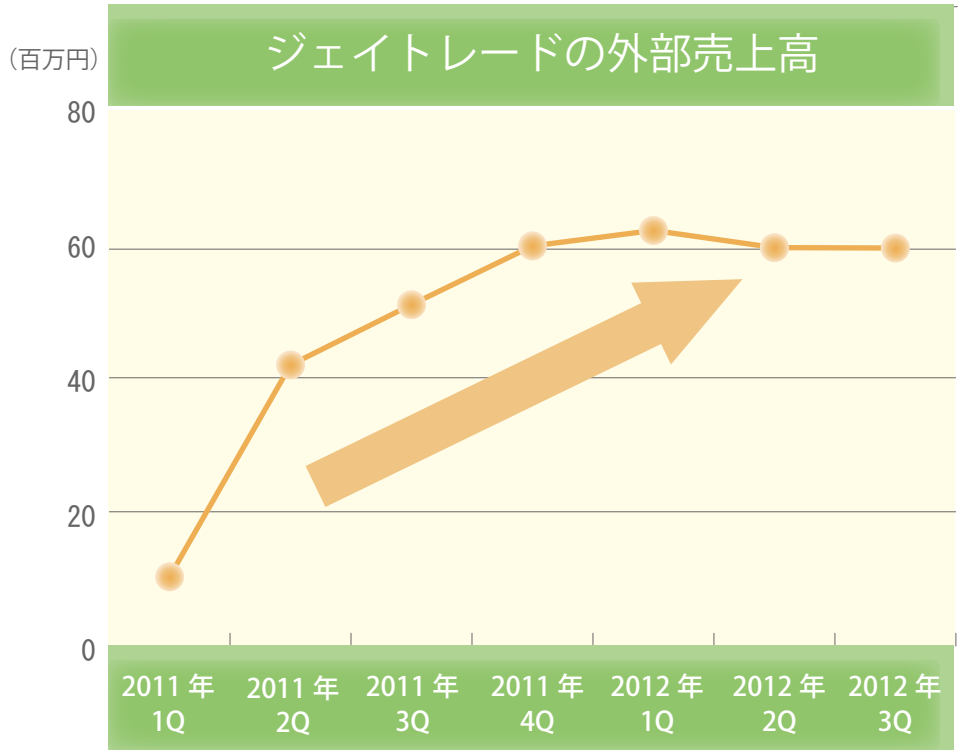
当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

トピックス． 4

ジェイトレードの売上高拡大

ジェイトレードは売上高・外部売上高ともに順調に増加。取引先や仕入先の開拓を継続し
さらなる原価低減へ寄与できるように範囲を拡大。



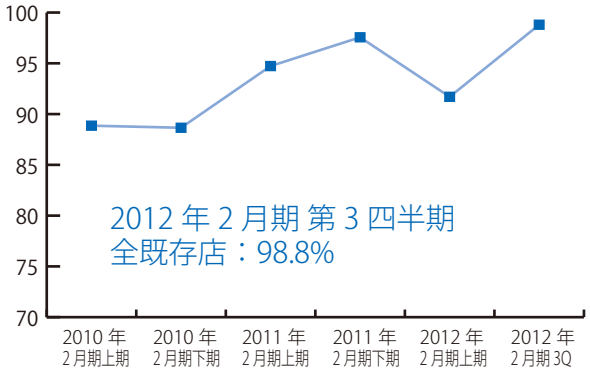


当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

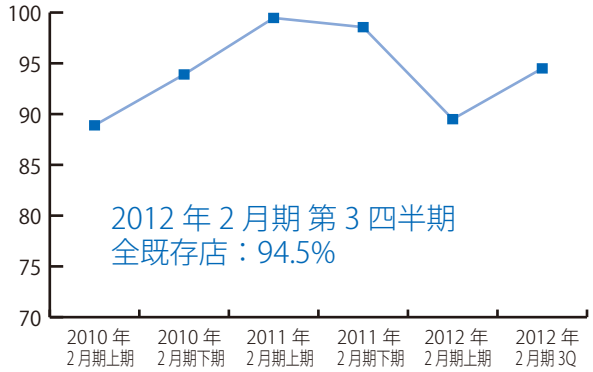
トピックス. 5

既存店収益状況

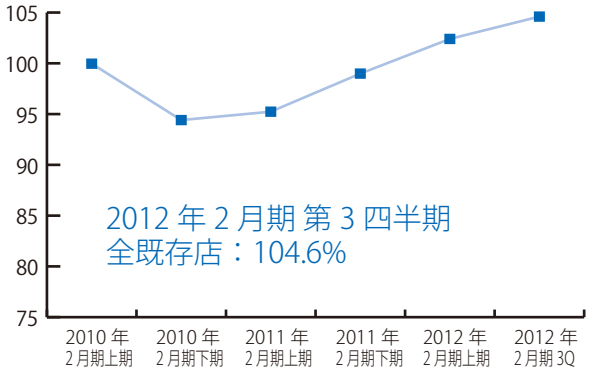
既存店売上高の対前年同期比



既存店来店客数の対前年同期比



既存店客単価の対前年同期比



		2010年			2011年2月期実績	2011年									2012年2月期第3四半期実績
		12月	1月	2月		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
居酒屋業態	売上高前年同月比	98.2%	95.8%	98.8%	95.6%	78.6%	92.9%	97.0%	100.2%	96.7%	102.2%	99.0%	99.6%	102.9%	96.5%
	来店客数前年同月比	99.7%	97.2%	98.9%	97.0%	82.5%	94.7%	97.7%	99.4%	95.4%	100.0%	98.2%	97.7%	100.5%	96.2%
	客単価前年同月比	98.5%	98.6%	99.9%	98.5%	95.2%	98.0%	99.3%	100.8%	101.4%	102.2%	100.8%	101.9%	102.4%	100.3%
レストラン業態	売上高前年同月比	103.0%	98.7%	99.8%	98.9%	51.7%	50.0%	75.0%	99.4%	113.3%	89.6%	96.4%	97.5%	98.4%	86.1%
	来店客数前年同月比	106.1%	95.4%	92.9%	107.1%	32.3%	28.2%	77.9%	97.4%	106.2%	87.2%	93.8%	93.4%	89.4%	79.6%
	客単価前年同月比	97.1%	103.5%	107.4%	92.4%	159.9%	177.2%	96.3%	102.1%	106.7%	102.8%	102.7%	104.4%	110.0%	108.2%
SC業態	売上高前年同月比	87.5%	88.6%	86.7%	96.3%	78.3%	91.3%	89.6%	91.1%	98.2%	85.8%	93.1%	89.8%	91.9%	90.1%
	来店客数前年同月比	87.3%	88.5%	87.1%	99.4%	81.7%	93.2%	90.7%	90.0%	93.5%	81.0%	86.2%	84.0%	88.0%	87.5%
	客単価前年同月比	100.2%	100.1%	99.5%	96.9%	95.8%	98.0%	98.8%	101.3%	105.0%	105.9%	108.0%	107.0%	104.5%	103.0%

※既存店基準：開店日より 24 ヶ月を経過した店舗を対象としております。

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

トピックス． 6

3店舗を新規出店

焼肉 燦家 Lucent





オープン　9月7日
席　　数　74席
所 在 地　名古屋市中村区

名駅豚酒場 活々豚々





オープン　10月8日
席　　数　93席
所 在 地　名古屋市中村区

猿 Cafe　栄広小路店



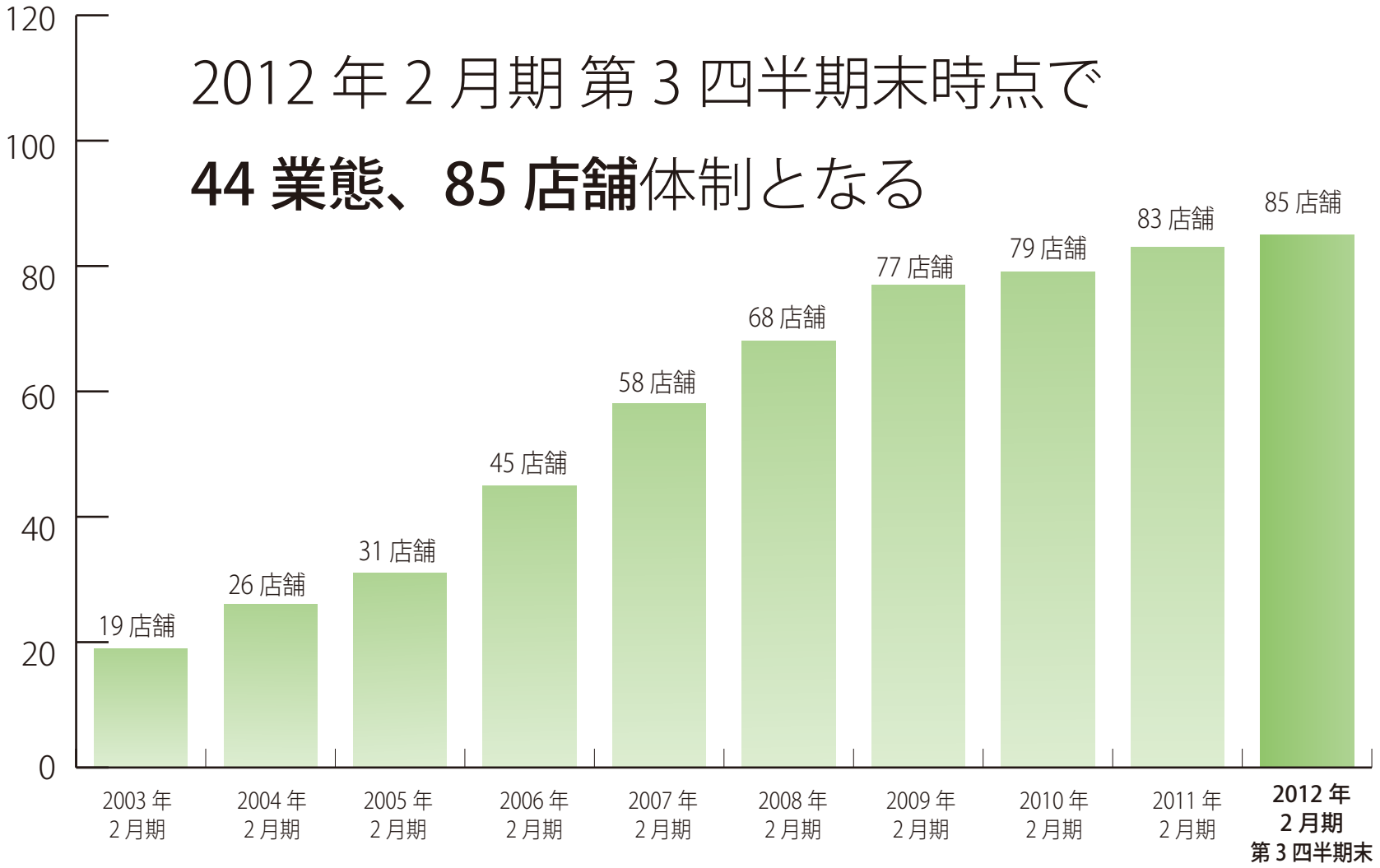


オープン　10月28日
席　　数　68席
所 在 地　名古屋市中区

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

トピックス. 7

店舗数の推移



当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

Ⅲ．今後の取り組み

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

今後の出店方針

今期出店は完了し、来期出店へ向けた物件を選定

出店地域

競合他社の出店意欲が弱く、関東の物件状況は改善傾向にある。

芋蔵蒲田西口店のような、関東の地方中核駅を狙って出店

出店業態

低価格競争には参入せずに、第３世代居酒屋をしっかりと店舗運営することで利益を伸ばすことができている。

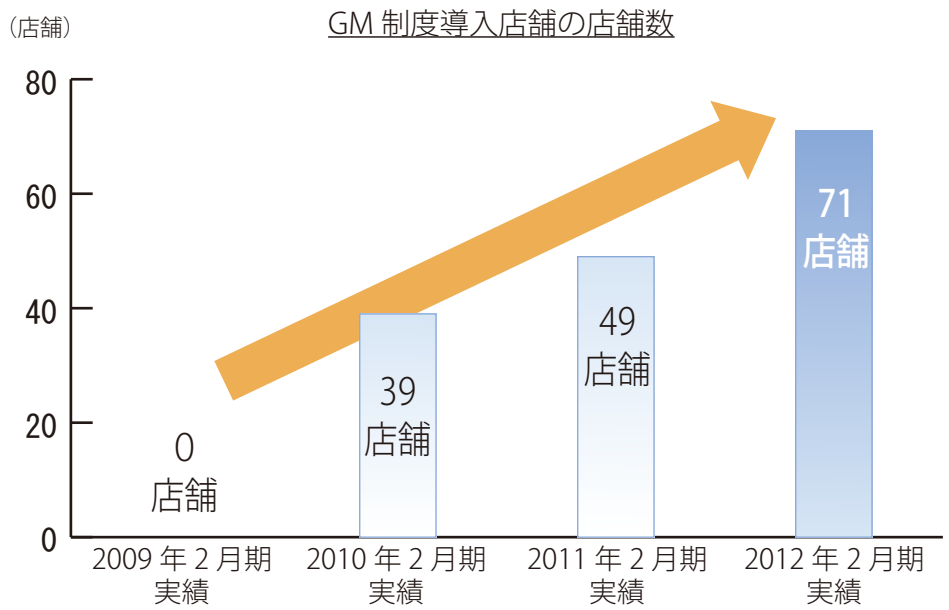
第３世代居酒屋を軸として出店し、ターゲットの多角化で自社競合を回避する

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

GM 制度の更なる改善

GM の人員拡大に加えて、質の向上を目指す

今期まで期毎に GM 店舗を拡大をしてきた



来期は GM の質の向上施策を導入

- **エグゼクティブ GM**

  GM 就任後、3 期連続で目標を達成する等、著しい実績を上げた GM の中からエグゼクティブ GM（ExGM）を任命。
  ExGM は業績が低迷している店舗に重点配置し、業績の底上げを担う。

- **プレゼンテーション選抜**

  GM への立候補時に、プレゼンテーションで対象店舗の業績向上策を提案。より優秀な施策を持った人員を GM に任命することで、GM の質の向上を目指す。

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

今期の業績見通し

（百万円）

	2011年2月期 通期実績	2012年2月期 業績予想	前年同期比（%）
売上高	9,481	**9,300**	98.1
営業利益	40	**120**	296.7
経常利益	9	**180**	―
当期純利益	△315	**102**	―

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

【ＩＲに関するお問い合わせ先】

株式会社ジェイプロジェクト

経営企画室　広報・ＩＲ課

TEL：052-243-0026

当資料は株式会社ジェイプロジェクトが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。
複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や
債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。
また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、
事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。